

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	浜松市役所			代表者名	中野 祐介
担当者部署	企画調整部			連絡先電話番号	053-457-2021
担当者役職	主任	担当者氏名	原 賢輔	連絡先E-mail	
住所	430-8652 静岡県浜松市中区元城町103-2				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	<ul style="list-style-type: none">・打合せは終始とても和やか、かつスムーズに進み、イベントのビジョンがクリアになった。・これまで手がけられてきた実績や他都市の事例などをご紹介いただきつつ、今回の参加者である高校生が「自分ごと」として捉えられるようなアプローチをご提案いただいた。
アドバイザーへの要望事項	1月20日、26日の現地においても、よろしく願いいたします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年12月25日	事前打合せ(オンライン)	有	令和5年12月25日	1124
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年12月28日	事前打合せ（オンライン）	10時00分	11時00分	
				活動時間（分）	60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	参加者の学校の教諭、市担当職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	今回の参加者である高校生が「自分ごと」として捉えることができるテーマを設定する必要がある。特に、「オープンデータ活用」「データ分析」の目的の一つである「地域課題の解決」に意識が行ってしまうあまり、参加者にとってなじみのないテーマを設定してしまうことは避けなくてはならない。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	高校生が主体的にデータ分析に取り組むことができるテーマを設定し、具体的なイベント内容について決定する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	社会人や大学生を対象とした場合と比較して、高校生には時間的な面や意思決定の面において制約があるが、そういった部分を押さえていただきながら、これまで手がけられてきた実績や他都市の事例などを紹介いただきつつ、テーマ設定やイベント内容についてアドバイスを頂戴した。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	進路の選択を控えた高校生が抱きがちな漠然とした「将来に対する不安」を、データ分析によってクリアなものにしていくという、高校生にとって「自分ごと」として捉えやすいテーマを設定できたことにより、イベントの方向性や具体的な内容を定めることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	実施に向けた打ち合わせとして、解決されなかった内容&持ち越しとなった内容は無かった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打合せのため、アンケートは行わなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	広く市民にオープンデータ・データ分析の有効性が認知され、それらの事例が継続的に生み出されるときともに、それらが新たなオープンデータの創出につながるような状態を目指す。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

